

第2章 日本国憲法と民主政治

2 日本国憲法の基本原理

2 基本的人権の保障(1) (教科書 p.66~68)

■ポイント

- ①法の下での平等はどのように保障されているか。
- ②自由権的基本権とは何か。
- ③身体的自由はどのように保障されているか。

人権保障と個人の尊重 [p.66]

憲法…人権を列挙, 政府による人権の侵害を禁止する

日本国憲法における人権規定

基本的人権の不可侵性 (憲法第11条)

→侵すことのできない永久の権利

[] (憲法第13条)

→すべての国民は個人として尊重される

[] (憲法第13条)

→新しい人権の根拠

法の下での平等 [p.66]

平等権

[] (憲法第14条)

→人種, 信条, 性別, 社会的身分などにより差別されない

両性の本質的平等 (憲法第24条)

参政権の平等 (憲法第44条)

現存する差別問題

在日韓国・朝鮮人

被差別部落出身者

アイヌ民族

障がい者

男女差別をめぐる裁判…賃金, 昇進 (→ガラスの天井), 定年などの差別

差別解消の方法… []

マイノリティへの優遇政策など (入学, 就職など)

自由権的基本権 [p.67]

自由権的基本権→国家からの自由

① []

思想・良心の自由 (憲法第19条)

信教の自由, [] (憲法第20条)

集会・結社・表現の自由 (憲法第21条)

学問の自由 (憲法第23条)

裁判…三菱樹脂事件, チャタレー事件

津地鎮祭訴訟, 愛媛玉ぐし料訴訟, 空知太神社訴訟

② []

憲法第18条…何人も奴隷的拘束を受けない

犯罪による処罰を除いてはその意に反する苦役に服させられない

[] …法律であらかじめ明確に罪を定めておかなければならない

[] …法律で定められた手続きなしに生命, 自由が奪われたり処罰されたりしない

[] …実行するとき合法であった行為をのちの法で罰することはできない

[] …裁判で有罪が確定するまでは無罪と推定される

[] …裁判確定後に同じ事件で裁判にかけられない

[] …裁判は証拠にもとづいて行う

[] …逮捕や家宅捜索には裁判官が発行する令状が必要

[] …供述を拒む権利

③ []

[] の保障 (憲法第 29 条)

居住・移転および職業選択の自由 (憲法第 22 条)

→ [] による制限